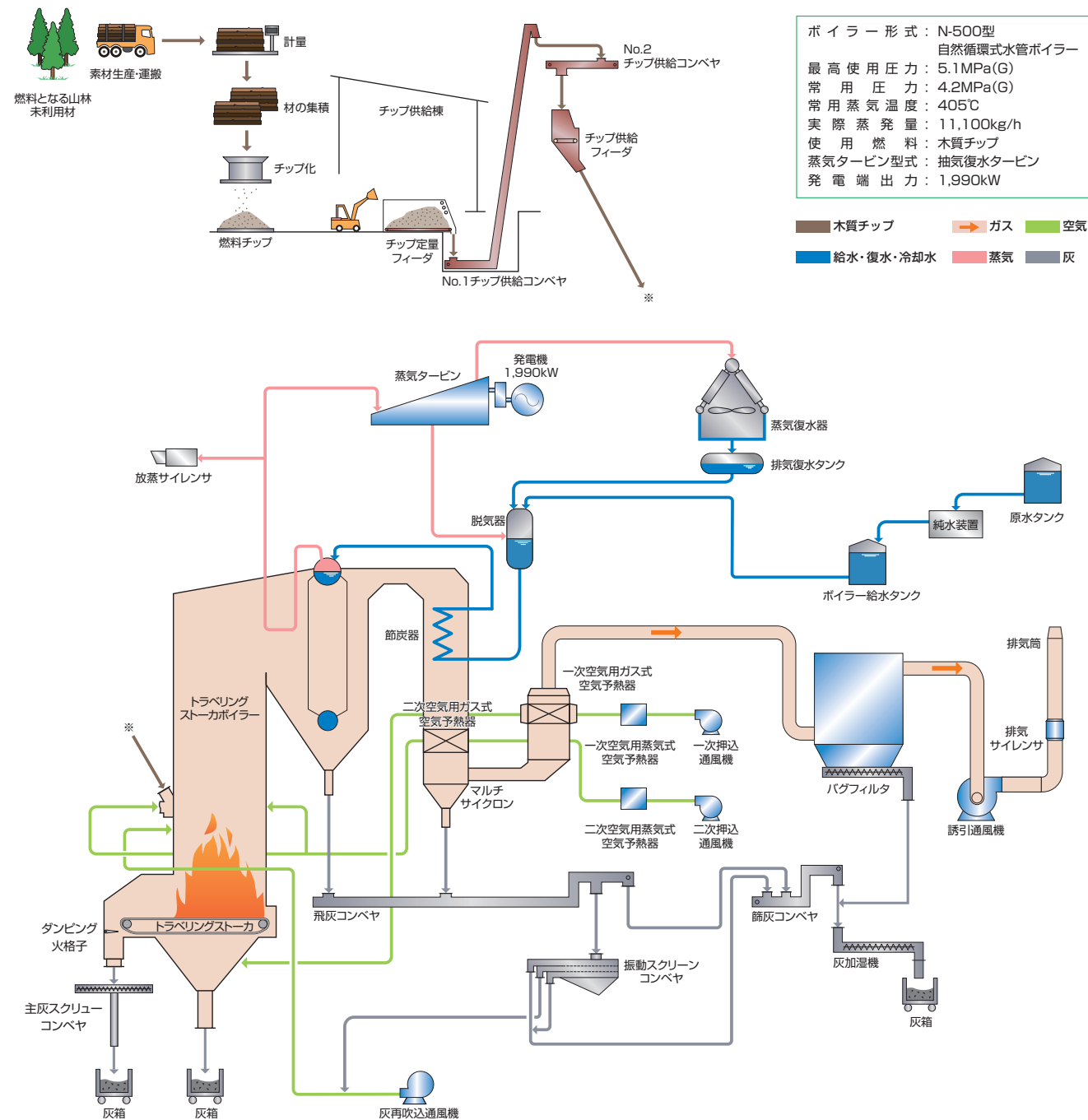


さつま町バイオマス発電所 設備フロー



自然電力は「青い地球を未来につなぐ」ことを自らのPURPOSE（存在意義）として掲げ、より多くの人々が地球上で幸せに暮らし続けるために、世界中で自然エネルギー発電所をつくり安全で持続可能な電気が使われる暮らしを広げていくことを目指しています。

また、さつま町を中心とした未利用材の活用、雇用を創出し地域貢献にも寄与しています。



さつま町バイオマス発電合同会社

〒869-2104 鹿児島県薩摩郡さつま町3270-2 TEL : (090) 2242-3270



さつま町バイオマス燃料合同会社

〒869-2104 鹿児島県薩摩郡さつま町3270-7 TEL : (0996) 54-2580

株式会社 タクマ

本社 〒660-0806 兵庫県尼崎市金楽寺町2丁目2番33号
TEL (06)6483-2624 FAX (06)6483-2794

2021.06-1G(RAY)



さつま町バイオマス発電所

自然電力グループ

さつま町バイオマス発電合同会社

さつま町バイオマス燃料合同会社



「青い地球を未来につなぐ」

自然電力グループ初の木質バイオマス発電設備

地域森林資源を利用した発電出力1,990kW

さつま町バイオマス発電所 全体概要



1 計量

トラックで運ばれてきた原木の重量を測定します。



2 貯木場

原木を一定期間貯材します。

発電所概要

敷地面積：発電 2,575m²
 燃料 15,829m²
 燃料：木質チップ(年間約30,000トン)
 発電量：約14,040,000kWh/年
 ：一般家庭約4,500世帯分に相当
 チッパー：タガミーエクス製ドラムチッパー
 ボイラ：タクマ製トラベリングストーカボイラ
 発電機：西芝電機製



3 チッパー

原木を発電用燃料とするため適切なサイズに破碎します。



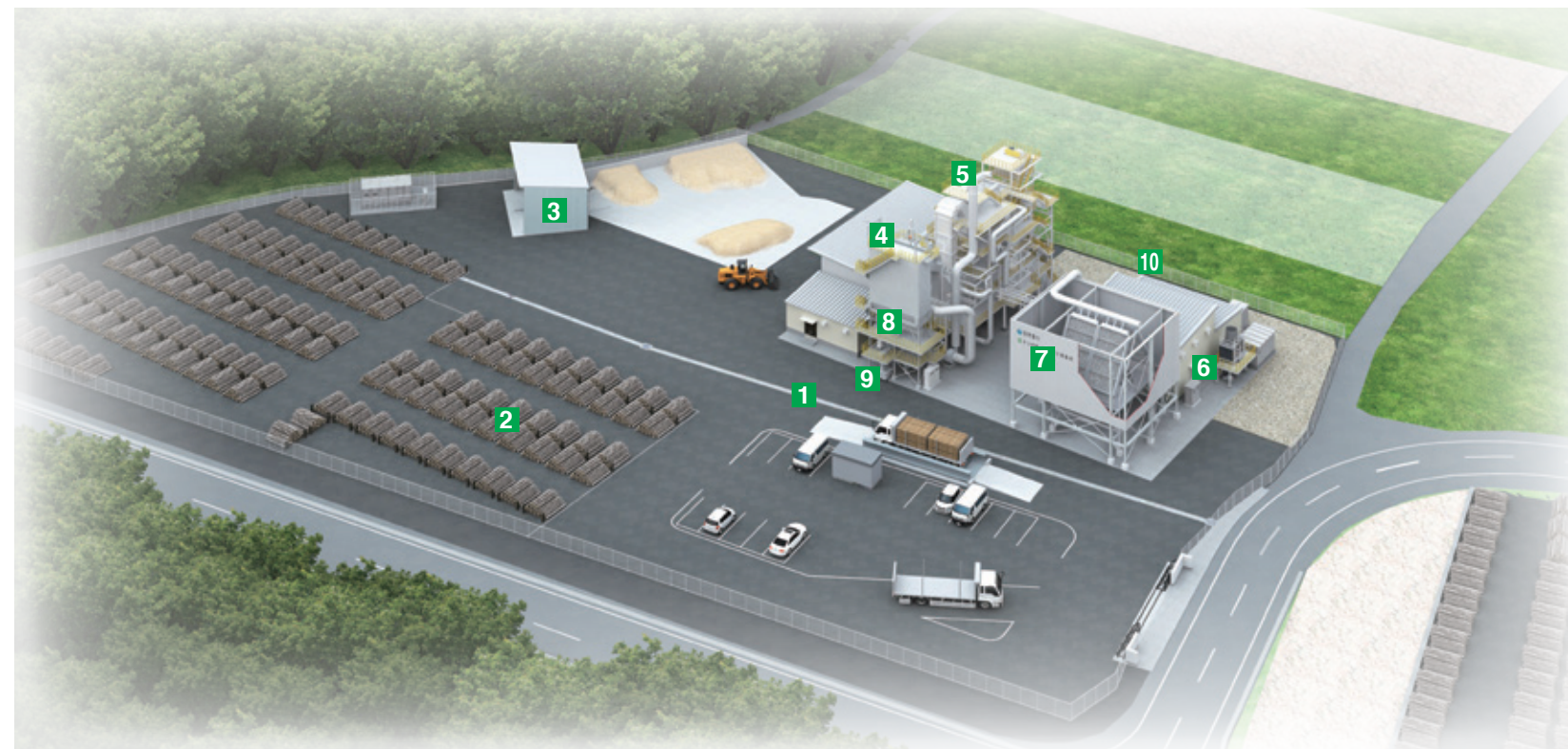
4 チップ定量フィーダ

燃料をボイラーへ定量供給する機械です。



5 トラベリングストーカボイラー

燃料を燃焼させて蒸気を発生させます。



6 蒸気タービン・発電機

ボイラーから発生した蒸気を利用して発電を行います。



7 蒸気復水器

タービン排気をファンで冷却し水に戻します。



8 バグフィルタ

排ガス中の煤塵などを除去しクリーンな排ガスにします。

組織概要

従業員数：発電9名
 燃料3名
 有資格者：ボイラータービン主任技術者
 電気主任技術者
 エネルギー管理士
 公害防止管理者
 ※重機運転免許は含まず



9 灰箱

排出された灰を一時的に蓄積します。



10 中央制御室

ボイラー及びタービン発電機その他補機類を管理します。